

まちづくり計画  
崇城大生が提案

宇土市

宇土市のまちづくり  
を研究している崇城大  
生が29日、同市役所仮  
設庁舎で開かれた発表  
会で、地域資源の活用  
や子育てに関連付けた

アイデアを提案した。

同大工学部建築学科  
のまちづくりに関する  
科目「地域計画設計」  
の一環。本年度は同市  
を研究対象とし、学生  
11人が現地を巡るなど  
調査してきた。

2～3人で構成する  
4チームが、市職員ら  
約30人を前に発表。樹  
齢400年以上とされ  
る天神樟（栗崎町）に  
ちなんだ火焚き祭りの  
復活、地域住民を巻き  
込んだ子育て支援施設  
の整備などを提案し、  
職員らは感心したよう  
にうなずいていた。

元松茂樹市長は「と  
ても新鮮な発想ばかり  
で参考になった」と評  
価。火焚き祭り復活を  
提案した3年の中武大  
樹さんは「宇土は地域  
資源にあふれ、どこに  
着目するか迷うくらい  
だった」と語った。

（丸山宗一郎）